

陶芸



日本工芸会会長賞
織彩鉢 早川 嘉

諸工芸



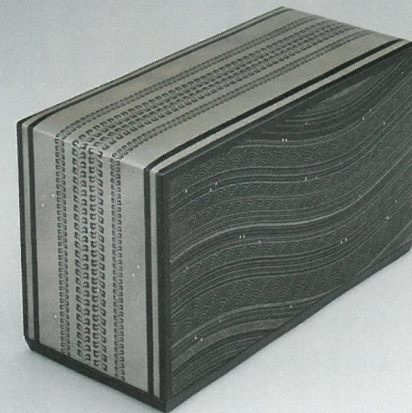
日本工芸会総裁賞
硝子重箱「織花」 和泉 香織

染織



日本工芸会奨励賞
木版摺更紗着物「遊景」 鈴田 清人

漆芸



朝日新聞社賞
沈金象嵌宝石箱「希海」 水尻 清雨

THE 72nd JAPAN TRADITIONAL Kōgei EXHIBITION

第72回

日本伝統工芸展

●陶芸 ●染織 ●漆芸 ●金工 ●木竹工 ●人形 ●諸工芸

福岡展

2026年2月4日(水)▶9日(月)

福岡三越 9階「三越ギャラリー」[入館無料]

開館時間／午前10時～午後7時 最終日は午後5時閉館

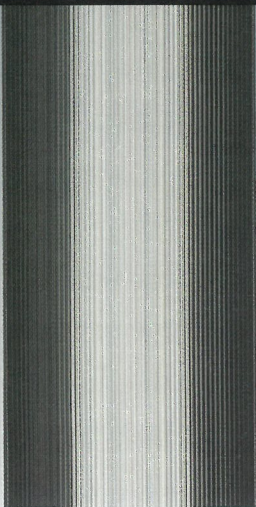
◎主催：福岡県教育委員会、福岡県、福岡市、NHK福岡放送局、朝日新聞社、(公社)日本工芸会

◎後援：福岡市教育委員会

福岡展会場運営：株式会社三越伊勢丹ホールディングス

※三越伊勢丹グループはサステナビリティ活動の一環として「日本伝統工芸展」を開催し、芸術振興に取り組んでいます。

染織



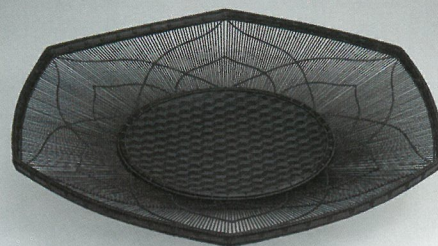
日本工芸会新人賞
小倉織帯「宵暁」 内山 啓大

金工



NHK会長賞
烏うり 金具 竹花 万貴

木竹工



東京都知事賞
盛笠「瑞花」 本田 青海

人形



文部科学大臣賞
桐塑布和紙貼「星取り」 木村 美智子



MITSUKOSHI

福岡

〒810-8544 福岡市中央区天神2-1-1
電話092-724-3111 大代表

※諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございます。電話または、公式ホームページにてご確認ください。

第72回

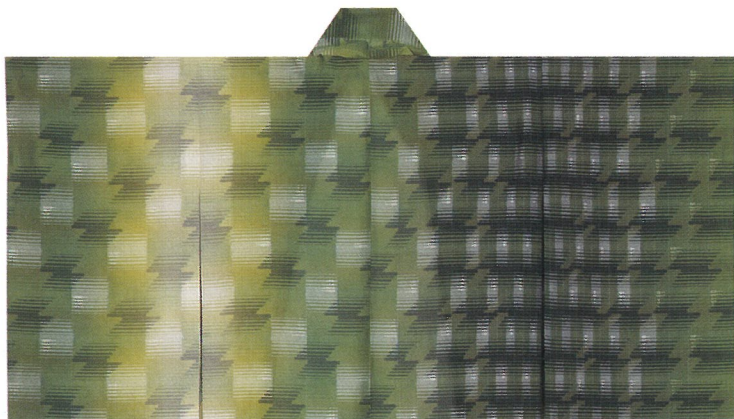
日本伝統工芸展

福岡展

2026年2月4日(水)▶9日(月) 福岡三越 9階「三越ギャラリー」[入館無料]

●陶芸 ●染織 ●漆芸 ●金工 ●木竹工 ●人形 ●諸工芸

伝統は、生きて流れているもので、永遠に変わらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれ受け継がれてきた優れた技術を一層練磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることを趣旨として、昭和29年以来、毎年開催されています。第72回展は、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸(ガラス、硯、七宝など)の7部門に全国から1,128点の応募があり、542点が入選いたしました。福岡展では、重要無形文化財保持者(いわゆる人間国宝)の作品をはじめ、受賞作品16点を含む入選作品など341点を展示いたします。

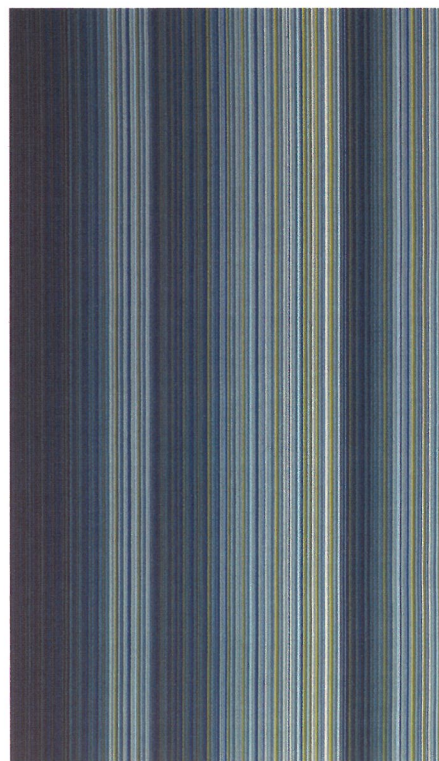


高松宮記念賞
生絹着物「万葉綺譚」神谷あかね(染織)



中野青瓷蝶鉢 福島 善三(陶芸)
重要無形文化財保持者、第72回展審査委員

小倉縞木綿帯「宙」築城 則子(染織)



陶彫彩色「蒼」中村 信喬(人形)
第72回展鑑査委員

作品解説 [期間中、毎日会場にて] (各回約45分)

2/4(水) 正午から 〈陶芸〉伊藤 嘉章 (愛知県陶磁美術館総長・町田市立博物館長、第72回展鑑査委員)

2/5(木) 正午から 〈木工〉戸田 純一 (日本工芸会西部支部幹事)
〈竹工〉河野 祥篁 (日本工芸会西部支部幹事)

2/6(金) 正午から 〈人形〉中村 信喬 (日本工芸会執行委員、同人形部会長、同西部支部副幹事長)

2/7(土) 正午から 〈諸工芸〉高原 祐二 (日本工芸会山口支部常任幹事)
午後3時から 〈陶芸〉岡田 裕 (日本工芸会山口支部参与)

2/8(日) 正午から 〈陶芸〉福島 善三 (重要無形文化財保持者、日本工芸会理事、同陶芸部会長)
午後3時から 〈染織〉鈴田 滋人 (重要無形文化財保持者)

2/9(月) 正午から 〈染織〉築城 則子 (日本工芸会執行委員、同西部支部幹事長)

※掲載の情報につきましては、諸般の事情により予告なく変更・中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。
※お子さまの安全のため、小学生以下の方は、必ず保護者の方ご同添でご入館をお願いいたします。